



校長室から

学校教育診断として、毎年、生徒と保護者にアンケートをとらせていただいています。生徒向けアンケートの集計結果がでましたので、お知らせいたします。まず、全体的には、ほとんどの調査項目の「よくあてはまる」が、昨年に比べ上昇しています。特に上昇したのが、①「自分の学級は楽しい」が7ポイント、③「先生は生徒ひとりひとりを大切にしている」が6ポイント、⑥「悩みや相談に親身になってくれる先生が多い」7ポイント、⑩「生徒会活動は活発である」7ポイント、⑮「先生は学習で努力したことを認めてくれる」9ポイントと、それぞれ上昇しています。特に、生徒と教職員の関係や生徒どうしの関係で改善が顕著にみられるようです。ただし、⑥「悩みや相談に親身になってくれる先生が多い」、⑦「担任以外にも気軽に相談できる先生がいる」では「あてはまらない」と答える生徒の割合も依然多数を占めています。また、人権教育や学校行事、部活動 ⑤ ⑨ ⑪ についての評価は比較的高いが、授業に関して⑬ ⑭はまだまだ改善の余地があると考えています。今後も改善に向けて努力してまいります。

なお、保護者向けアンケートの結果と分析は3月に掲載させていただきます。よろしくお願ひします。

学校教育診断結果（生徒向け）

(数字は3学年全体の割合を示す。単位は%)

	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
① 学校に行くのが楽しい	37	44	13	4
② 自分の学級は楽しい	43	43	11	3
③ 先生は生徒のひとりひとりを大切にしている	31	41	16	9
④ 豊かな心や人の生き方について学ぶ機会がある	25	45	22	5
⑤ 人権について学ぶ機会がある	39	39	14	4
⑥ 悩みや相談に親身になってくれる先生が多い	25	40	23	10
⑦ 担任以外にも気軽に相談できる先生がいる	16	29	32	21
⑧ 学校ではきまりを守ることに力をいれている	23	40	26	10
⑨ 学校行事は楽しく行えるよう工夫されている	39	40	13	5
⑩ 生徒会活動は活発である	33	38	19	7
⑪ 部活動は積極的に取り組んでいる	41	28	16	14
⑫ 授業で自分の考えをまとめ、発表する機会がある	21	42	26	9
⑬ 教え方に工夫している先生が多い	24	42	23	9
⑭ 授業はわかりやすく楽しい	19	40	28	10
⑮ 先生は学習で努力したことを認めてくれる	25	42	22	7
⑯ 評価の仕方や基準について事前に示されている	31	43	18	6
⑰ 将来の進路や生き方について考える機会がある	30	42	17	8
⑱ 先生はお互いに協力しあっている	23	44	21	7
⑲ 事件・地震などの時の行動を知らされている	25	38	24	9
⑳ 教室・運動所などはいつも整備されている	21	40	26	11

牛乳を飲もう！

中学校給食がはじまって2年が経ちました。当初は給食時間や配膳方法、アレルギーの問題など初めてのことばかりでとまどったりしましたが、今ではすっかり落ち着いて給食の時間をみんな楽しみにしています。しかし、気になるのが残食率の高さです。特に牛乳は毎回半数が飲まずに返ってきています。小学校の先生に聞くと、小学校ではほとんどの子は飲んでいたので中学校で飲まないのは「飲みたくないから」という理由が多いのではないのでしょうか。ご存じのとおり、中学生の時は体がグッと成長する時です。牛乳は成長ホルモンの分泌を促し、タンパク質やカルシウムが骨や骨格の形成に役立ち、免疫力向上や精神安定作用もあるといわれています。また、体脂肪を減少させるなどダイエット効果もあるそうです。

3年間続けて飲んだ場合と飲まなかった場合の差は明らかです。また、給食で飲まれなかった牛乳は、衛生管理の点から破棄されます。とてももったいないことです。学校でも牛乳を飲むように取り組んでまいりますので、ご家庭でもご指導よろしくお願ひします。

